



病態栄養管理

第4講

本講座は管理栄養士課程の必須科目ですので、
頑張って学修しましょう。

注意！

この講座の複製および二次配信を禁止します。
厳守してください。

万一複製や再配布をした場合、著作権法違反になります。

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

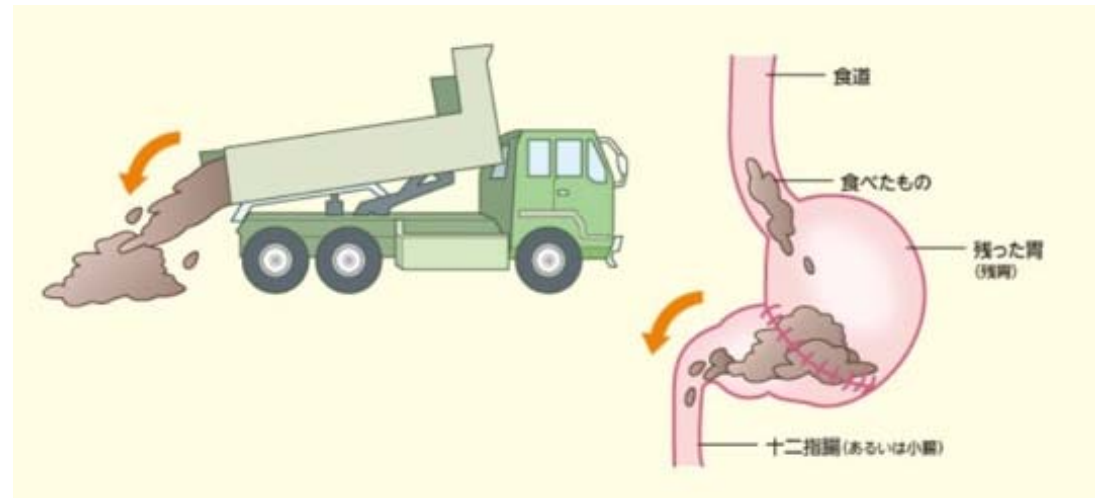
食事療法の目的；栄養状態改善、合併症予防

① _____

② _____

③ 骨粗鬆症

④ 胃食道逆流症



胃がん

1. 胃切除後の食事療法

① _____

術後食として流動食から開始され、米飯食までup
胃がないもしくは小さくなっているため
1回量を通常の____程度とする➡ _____



QOL注意

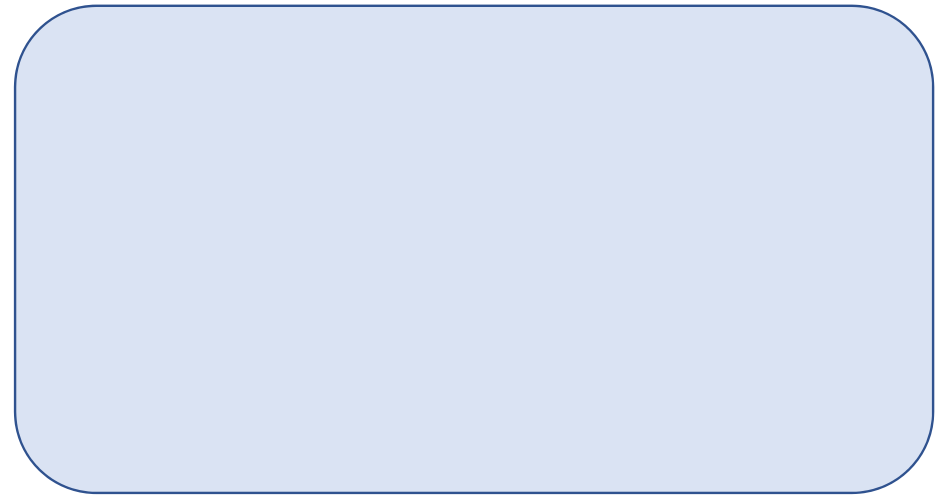
_____ **ダンピング症候群予防**

一度に大量に十二指腸・小腸に流入を防ぐ

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

②後期ダンピング症候群予防； _____ 予防
_____ を制限したり、 _____ を考慮



胃がん

1. 胃切除後の食事療法

③ 食事基準（主食； _____, _____）

	基準量
Ene	kcal/kg・IBW
Pro	g/kg・IBW
Fat	%E程度
Vit	食事摂取基準に準ずる
Min	食事摂取基準に準ずる

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

④Vit, Min

悪性貧血・・・ _____ 吸収障害 ← ~~食事療法~~

鉄欠乏性貧血・・・ _____ の積極的摂取
_____ を多く含む食品や _____
とともに摂取

骨粗鬆症・・・ _____ とともに _____ を多く含む食品を摂取

その他、 _____, 亜鉛, 銅など

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

④Vit, Min

へム鉄；

VitC；

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

④Vit, Min

抗酸化ビタミン；

亜鉛；

銅；

胃がん

1. 胃切除後の食事療法

⑤胃酸分泌が少ないことへの注意点

_____食材を選ぶ

消化しやすくする調理法にする

刺身等_____を避ける

…殺菌できないため、食中毒を起こしやすい

刺激の強いものを避ける

…胃酸で薄められないため、小腸への刺激が強い

ex) 香辛料, カフェイン, 炭酸飲料, アルコールなど

大腸がん

2. 大腸がんの特徴

大腸；水分吸収⇒糞便形成

便貯留する（ためる）
部位に多い

_____， _____に好発する結腸がん
50～60代 男性に多い

<原因>

飲酒，肥満？

高Fat食，高Pro食，低DF食？



大腸がん

2. 大腸がんの特徴

<症状>

_____（血液の混じった便）

下血（出血）

下痢，便秘の繰り返し

_____, _____
腹部膨満感，腹痛

貧血

体重減少

大腸がん

3. 大腸がんの治療

＜治療＞早期発見，早期切除

結腸がん

内視鏡治療・・・ポリープ（いぼ）など極めて早期

直腸がん

温存療法・・・切除せず、化学療法

切除・・・造設

大腸がん

4. 大腸がんの食事療法

①大腸検査食

X線で造影・・・造影剤を注入しX線照射

内視鏡で観察・・・肛門から内視鏡を入れ撮影

検査をするために便があってはいけない

前日から_____を摂取し、下剤を使う

※注腸検査食・・・パッケージになった検査食の場合は特食加算が算定できる

大腸がん

4. 大腸がんの食事療法

② ストーマ管理

ストーマ（人工肛門）には、_____がない



➡ 大腸の切除範囲によっては常に下痢

➡ 排ガス

➡ 便臭

大腸がん

4. 大腸がんの食事療法

② ストーマ管理 下痢対策

_____、 _____、 _____ を避ける
水分吸収を促す工夫

- ・ _____ を利用して、
大腸をゆっくり通過させる
_____ は吸水して

早く通過するため×

大腸がん

4. 大腸がんの食事療法

② ストーマ管理

排ガス対策

ガスを発生しやすい食品を避ける
食物繊維の多いもの…

炭酸飲料

大腸がん

4. 大腸がんの食事療法

② ストーマ管理

便臭対策

匂いを発生しやすい食品を避ける

香味野菜・・・

発酵食品・・・